

# 令和4年3月31日公安委員会会議概要

日 時

令和4年3月31日（木）午前9時40分から午後1時10分までの間

出席委員

外山委員長、小長谷委員、長澤委員、稲田委員、松永委員

## 第1 審議・報告案件

県警から、次のとおり報告を受けた。

### 1 静岡市駿河区居住女性被害にかかる強盗殺人事件の検挙について【刑事部】

令和4年1月17日、静岡市清水区土地先又はその周辺において、被害者を殺害した上、スマートフォン1台を強取した被疑者を、3月10日午後、通常逮捕した。

被疑者 住居不定 無職 36歳 男性

被害者 静岡市駿河区居住 37歳 女性

### 2 浜松市中区佐鳴台地先における殺人事件の検挙について【刑事部】

令和4年3月8日夜、浜松市中区佐鳴台地先の自宅において、被害者を殺害した被疑者を、3月30日午前、通常逮捕した。

被疑者 浜松市中区佐鳴台居住 無職 22歳 男性

被害者 浜松市中区佐鳴台居住 美容師 76歳 女性

### 3 捜査支援分析課の新設について【刑事部】

科学技術の発達やデジタル化社会の進展に伴い、犯罪捜査を取り巻く環境は大きく変容している。今後も変化する捜査環境に的確に対応し、総合的な捜査力の向上を図るため、捜査支援分析の実施体制を強化することとし、令和4年3月28日、捜査支援分析課を開設した。

#### ○ 業務内容

刑事事件に限らず、ひき逃げや人身安全関連事案など県下で発生する事案に際し、デジタル情報解析等により、被疑者の早期割り出し・検挙に結び付く重要な手がかりを事件担当所属に提供し、捜査活動を強力に支援することを主たる業務とする。

#### ○ 体制

所属長以下 58人

委員が「今後、公判を見据えた客観証拠の収集がますます重要となるものと思われる。捜査支援分析課の新設については、公安委員会としても大いに期待する。」「捜査支援分析課の新設により部門横断的な対応を図ることで、これまで各部がそれぞれに収集していた各種情報を一元的に集約できるものと期待するが、情報のみならず、今回の新設を機に、各部の連携をさらに強化していただきたい。」と意見した。

### 4 県下警察署長会議の開催について【総務部】

令和4年4月15日（金）、県下警察署長会議を開催する。

会議はリモートにて行い、新体制における県警察の運営重点について指示する。

### 5 4月中の警察学校主要教養計画等について【警察学校】

4月の入校者数は、初任科短期生109人、初任科長期生101人、警察行政職員初任科生37人の計247人（うち女性59人）、専科生34人（うち女性3人）である。

また、同月の主要教養計画として、入校式、校長査閲、警察行政初任科生の卒業式等を予定している。

3月は、初任科短期生（令和3年10月採用）の卒業式を開催した。

## **第2 個別決裁・報告等**

- 1 訟務案件について（監察課）
- 2 公安条例の取扱状況について（警備課）
- 3 監査結果報告について（会計課）
- 4 公安委員会宛て文書について（総務課）
- 5 警察署協議会委員の辞職の申出及び委嘱候補について（総務課）
- 6 自転車の通行等に関する質疑の回答について（交通企画課）

## **第3 運転免許の行政処分**

運転免許の取消しにかかる意見の聴取・聴聞の実施結果と処分に関する説明を受け、19件の行政処分を決定した。